

オンライン講義

情報倫理に反する行為の禁止について



本研修（講座）は、Zoom ウェビナーを使った講義を予定しています。受講にあたり、受講生の皆さんに知っておいていただきたいこと、気を付けていただきたいことを以下にまとめました。講義の範囲を越えて、例えば SNS で共有したり、（悪意はなくても）無断で転用したりすることは違法であり、場合によっては訴訟等に発展する恐れもありますので、受講前に必ずご確認ください。

- (1) 本来講義に参加する権利のない者に対して、オンライン講義へ参加するために必要な情報（URL、アカウント、パスワード等）を提供しないでください。
不正な受講となるほか、情報流出による授業妨害等のリスクを招くおそれのある行為です。
- (2) オンライン講義の映像・音声データをダウンロードしたり、オンライン講義を録画・録音すること、ダウンロードした映像・音声データやオンライン講義の録画・録音またはスクリーンキャプチャしたものを他人に提供したり、閲覧可能な形でアップロードすることはしないでください。
- (3) 講義資料を講師の許可なく他人に提供したり、閲覧可能な形でアップロードしたりすることはしないでください。

著作権法等の法令に触れる場合は法的措置がとられることがあります。

オンライン講義に限らず授業一般は、教室での講義と同様、学びの場であることを前提にした教員と学生との間の信頼関係に基づく自由闊達なやり取りによって成り立つものです。もし禁止行為が行われれば、オンライン講義が実施できなくなる重大な事態となり得るリスクがありますので、ご注意ください。

神奈川県立保健福祉大学実践教育センター長